

許容運動エネルギー最大1.5倍

1サイズ上の既存製品MB Seriesと同等の運動エネルギーを保有



許容運動エネルギー 単位: J

チューブ内径 (mm)	MB2	既存製品 MB
32	3.3	2.2
40	5.1	3.4
50	8.9	5.9
63	16.5	11.0
80	30.0	20.0
100	43.5	29.0
125	45.0	45.0

例 75kgをピストン速度800mm/sで水平搬送→運動エネルギー=24J

既存製品 MB

チューブ内径 80mm/供給圧0.5MPaで出力・負荷率は十分だが、許容運動エネルギーが20.0Jまでなのでφ100を選定。

MB2

許容運動エネルギーが30.0Jなのでφ80が選定可能
→ダウンサイジングにより省エネが可能。

CO₂排出量(空気消費量)最大39%削減が可能

ダウンサイジングによりCO₂排出量(空気消費量)削減(1往復時の空気消費量)

チューブ内径(mm)	φ32	φ40	φ50	φ63	φ80	φ100	φ125
空気消費量(L)	1.3	2.1	3.3	5.3	8.6	13.5	21.4

※供給圧力: 0.5MPa、ストローク150mm時

